

大庄中だより

令和6年 6月 7日 尼崎市立大庄中学校 校長 德山北一 No. 3

チーム大庄の活躍

○第11回全日本少年軟式野球大会兵庫県予選

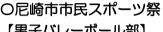
関西学院中(西宮)0-3











【男子バレーボール部】

1回戦 VS 南武庫之荘中



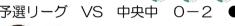








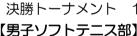










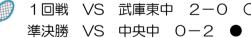




予選リーグ VS 小園中





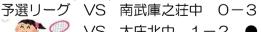


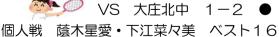
藤岡蒼空•鈴木秀弥 村田陸翔・松倉志皇 ベスト16



【女子ソフトテニス部】

団体戦











今月の言葉

勝負は、勝負の前に ほぼ決まっている!



「勝負どころで力を出し切るために大切なこと」について、話をしたい と思います。6月8日に開催される体育大会、6月19日から始まる期 末テスト、6月29日からスタートする中学校総合体育大会など、誰に とっても「ここ」という勝負どころを経験する機会は必ずあると思いま す。ただ、「ここ」という勝負どころで普段どおりの力を出し切ること は、なかなか難しいものです。どうしてもプレッシャーを感じて緊張し てしまい、何としても結果を出したいと思えば思うほど思い通りにいか ず、持っている力を十分に出し切れずに終わってしまう人も多いのでは ないでしょうか。しかし、「ここ」という勝負どころで堂々と力を出し 切れる勝負強さを持っている人もいます。その差はどこにあるのでしょ うか。校長先生は、いい意味で「開き直れる」ことが必要だと感じてい ます。いろいろなことを考えすぎてしまうと、自分が特別な状況におか れていることを自分自身に意識させてしまい、どうしても緊張感が増し てしまいます。余計なことを考えずに、目の前のことにのみ集中できる 自分自身を作り出すことができるかどうかです。そのような、いい意味 での「開き直り」ができるようになるには、自分の力でどれだけ準備を してきたかが大切です。普段から自分で決めたことをきっちりとやり続 けるなど、自分に甘えない努力の質と量が自信につながり、勝負どころ での精神的な支えになるのです。人の目はごまかすことができても、自 分自身をごまかすことはできません。勝負強さを身につけるには、自信 を持って「これだけのことをやってきたんだから絶対に大丈夫だ」と 言い切れる準備をすることです。 6月3日 朝礼 校長講話

学級旗制作に挑戦



今年度、初めて、クラス団結のシンボルとして、みんなで協 力して学級旗を作りました。学級の思いが込められた素晴ら しい学級旗ばかりです。体育大会当日に掲示します。











ました。宿泊学習中、先生方からたくさん叱られました。「叱 られるのは愛されている証拠。」宿泊学習での経験・学びを、 そして、仲間・先生方との絆をこれからの学校生活に生かして いきましょう。最後に、宿泊学習に行けたことに、幸せを感じ てほしい。保護者・先生・仲間、すべてに感謝の気持ちを!













